

第10章 キャンプスタッフ用個人防護用具（PPE）計画

この章では、キャンプスタッフの個人用保護具（PPE）に関する指針を説明する。

用語と定義

保護メガネ：ゴーグル、安全メガネ、および顔の眼部の前面と側面を完全に覆って着用者の顔の一部が物質に接触しないようにする、再利用可能な使い捨てフェイスシールドを指す。

マスク：着用者の口と鼻の上に着用する保護具で、周囲の状況にある汚染物と着用者の口と鼻の間に物理的な保護壁を作る。一般的に、マスクは吸入中の着用者にフィルタリングの効率や保護を十分に提供するものではなく、咳、くしゃみ、会話、呼吸をする際に着用者からの飛沫拡散阻止に役立つということに留意すること。マスクは、コロナウイルスから保護するためのPPEとは見なされない。例：布製マスク、外科マスク、バンダナなど。布製のフェイスカバーは、呼吸系の疾患がある、意識不明、身体障害がある、またはマスクを自力で外せない人に着用させないようにする。

N95マスク：使い捨ての保護マスクで、適切にフィットし、着用・維持された場合、吸入時に周囲の環境にある少なくとも95%の粒子状物質（咳、くしゃみ、会話、呼吸によるウイルスを含む飛沫など）の粉じん捕集効率を有している。防塵マスク、布製マスク、および外科用マスクは、この定義に相当しない。

個人用保護具（PPE）：病気や怪我の原因となる危険にさらされる機会を最小限に抑えるため着用する特定の器具を指す。COVID-19パンデミック期間中にキャンプに関連するPPEには、目の保護、N95マスク、使い捨て手袋、使い捨てガウンなどがある。

保護マスク：適切にフィットしていれば特定の危険物質（ガス、蒸気、粒子状物質）から着用者を保護する、口と鼻の上に装着する器具を指す。例：N95マスク。注：すべての保護マスクがすべての危険を除去できるよう設計されているわけではない。保護マスクが除去する特定の危険を理解することは、保護マスクを着用者に提供する者および着用者自身の責任である。

管理

基本方針

- ・ 必要なPPEは、使用する場所の近くに保管する。
- ・ 保護マスク（例：N95マスクなど）は、アメリカ労働安全衛生管理局（OSHA）の規定に従い、毎年の医学的なチェック、トレーニング、および適合検査が必要となる。
- ・ マスクは主催者が十分に用意しておき、キャンプカウンセラーとスタッフは1.8mより近い間隔内で他のグループと交流するときはいつでも着用する。フィールドガイドの「第3章 感染拡大防止に関するガイダンス」を参照する。

- ・ **最善策**：乾燥した鍵をかけられる保管場所にPPEの在庫を保管し、環境温度が極端に高くないようにする。配布するのは、N95マスクの適切な使い方を理解している特定の責任あるスタッフのみに限定する。
- ・ キャンプが運営されている州にOSHA（労働安全衛生管理局）承認の職場安全衛生プログラム（「州計画」と呼ばれる）がある場合、キャンプの職場に適したPPE計画および手順を進展させるため、これらの情報源につながるガイダンスを求める。

トレーニング

- ・ スタッフ全員（キャンプカウンセラー、医療スタッフ、厨房/食堂スタッフなど）が、それぞれの保護レベルに関連するPPEおよびマスクの着脱、維持、廃棄の正しい方法のトレーニングを受けられるよう手配する。
- ・ スタッフに、手袋を外した後の手の衛生管理トレーニングを実施する。「第3章 感染拡大防止に関するガイダンス」の中の「**手の洗い方**（23ページ）」を参照する。
- ・ **最善策**：特定の業務に必要なさまざまな種類のPPEについて、初期トレーニングと再教育トレーニングの両方を実施し、必要な理由を説明する。これにより、PPEの効果的な使用と保存が可能となる。

供給

- ・ COVID-19のパンデミック期間中は、すべてのPPEが不足する可能性がある。PPEの補給を最適化する方法について、以下の項目を含むアメリカ疾病予防管理センター（CDC）のガイダンスを参照する：
 - N95マスク
 - マスク
 - 保護メガネ
 - 使い捨てガウン
 - 使い捨て手袋
- ・ N95マスクの代用品：一部の研究では、輸入されたKN-95マスクなどの代替品の捕集効率は、承認されたN95と必ずしも同等ではないと判断されている。N95マスクの供給がない場合にのみ、代替品を検討する必要がある。場合によっては、95%の捕集効率に近いN95またはKN-95マスクの代用品を使用するか検討できる。もしN95マスクの供給が不十分だと思われる場合、ふさわしい代用品についての専門家のアドバイスを受ける必要がある。
- ・ CDCのPPE燃焼計算ツールを使用し、キャンプに必要なPPEの量を決定する。
- ・ N95マスク、ガウン、手袋などの使い捨てPPEを再使用することは推奨されていない。
- ・ 再利用可能な素材（例：布、スカーフ、バンダナなど）で作られたマスクは、定期的に洗濯する必要がある。「第6章 清掃・洗浄および消毒に関するガイダンス」の「**洗濯**（53-54ページ）」を参照する。
- ・ **最善策**：PPEの在庫を監視および記録し、補充の必要性を予測する。マスクは共有しない。再利用可能なマスクは使用後に洗濯する。

キャンプスタッフ

いつ何を着用すべきか

スタッフに対するPPEの必要性は、業務、適切なフィジカル・ディスタンスを保てるかどうか、およびCOVID-19の患者あるいは疑わしい症例との接触の可能性により異なる。PPEの供給を適切に確保するため、キャンプ再開計画の一部として特定の使用シナリオを考慮することが重要である。PPEの詳細なガイダンスについては、「第10章 キャンプスタッフ用個人防護用具（PPE）計画」を参照のこと。

- ・ COVID-19が確認されたあるいは疑わしい症例とスタッフが接触または接近すると予測される場合、あるいはCOVID-19が確認されたあるいは疑わしい症例との接触があった、あるいはあったと思われるエリアを清掃・消毒するとき、N95マスクと保護メガネまたはフェイスシールドを着用する必要がある。
- ・ マスクは専門的なPPEではないが、以下の状況で着用する必要がある：
 - キャンプカウンセラーが長時間（15分以上）2m以内で他の人とのやり取りがある場合、その他の場面でもできる限り着用する。
 - 厨房スタッフは常にマスクを着用する。「第5章 食品サービスに関するガイダンス」を参照する。
 - 管理スタッフが清掃・洗浄および消毒を行う際、必ずマスクを着用する。「第6章 清掃・洗浄および消毒に関するガイダンス」を参照する。
 - スタッフは、フィジカル・ディスタンスを維持できない場合、外部の業者および外部コミュニティ関係者とやり取りする場合、布製マスクを着用する必要がある。
- ・ 使い捨て手袋を着用するのは：
 - COVID-19の症例が確認されたあるいは疑わしい症例との接触を予測するか、または確認されたあるいは疑わしい症例と接触があったとわかっている所持品を扱うキャンプカウンセラー。
 - **最善策**：キャンプカウンセラーは、消毒の前に持ち物や器具を取り扱う場合手袋を着用する。
 - 厨房スタッフは、食品の準備と保管に関する既存の最善策に従う必要がある。コロナウイルスは食品媒介ではないが、食品サービスの従業員が感染すると、同僚や食堂利用者にウイルスを拡散する可能性がある。「第5章 食品サービスに関するガイダンス」を参照する。
 - 保管スタッフは、洗浄および消毒の際に必ず使い捨て手袋を着用する。「第6章 清掃・洗浄および消毒に関するガイダンス」を参照する。

PPEの使用方法

PPEの着脱手順は、使用する器具の種類、状況、目的によって異なる場合がある。保護マスク、マスク、手袋、保護メガネ、使い捨てガウンの使用については、スタッフに詳細なトレーニングを提供する必要がある。以下の項目は、一般的な手順である。

着用する場合の手順：

1. PPEの各パーツが正しいサイズであることを確認する。
2. 手の衛生管理：石けんと水を使用して20秒以上手を洗うか、アルコール系手指消毒剤を使用して手を消毒する。
3. 使い捨てガウン（該当する場合）を身に着け、すべてのストラップを結ぶ。
4. 保護マスクまたはマスクを着用する（該当する場合）。
 - a. 保護マスク：トップストラップは頭頂部に、ボトムストラップは首の下部に配置する必要がある。保護マスクにノーズワイヤーが付いている場合、両手で鼻にフィットさせる。ユーザーシールチェックを実施する。
 - b. マスク：製品によって異なる：メーカーの指示に従いストラップを固定または配置する。
5. フェイスシールドまたはゴーグルを着用する。
6. もう一度適切な手の衛生管理を実施する。
7. 手袋を着用する。
 - a. **最善策：**
 - 1) 使用前に穴や裂け目がないか点検する
 - 2) 手袋を外した後は、同じ手袋を再使用しない
 - 3) 破損した手袋は直ちに交換する

取り外す場合の手順：

1. ストラップをほどいて肩の部分をつかみ、体から引きはがしてゴミ箱に廃棄する。
2. 安全な取り外しの方法（例：グローブイングローブやバードビークなど）を使って手袋を外し、手が汚染されないようにする。
 - a. : 該当する場合、適切な手袋の取り外し方法が記載された貼り紙を掲示する。
3. 手の衛生管理を行う。
4. ストラップをつかみ持ち上げて頭部から外すように、フェイスシールドまたはゴーグルを取り外す。フェイスシールドまたはゴーグルの前面に触れない。
5. 保護マスクまたはマスクを取り外し、前面に触れないようにしながら廃棄（使い捨ての場合）または洗濯する。
 - a. 保護マスク：ストラップだけをつかみ、頭上に持ち上げてボトムストラップを取り外す。ストラップだけをつかみ、頭上に持ち上げて前面に触れずにマスクを顔から取り外しトップストラップを取り外す。
 - b. マスク：製品によって異なる：メーカーの指示に従いストラップを外すかまたはほどき、前面に触れずにマスクを顔から外す。
6. 手の衛生管理を行う。
7. **最善策：**使用するすべてのPPEのために、洗浄エリア、廃棄エリア、ゴミ箱を用意し、適切なラベルを付ける。

参照先および資料

U.S. Centers for Disease Control and Prevention. *Caring for Someone Sick at Home or Other Non-Healthcare Settings*. www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/if-you-are-sick/care-for-someone.html

U.S. Occupational Safety and Health Association. *Personal Protective Equipment*. www.osha.gov/SLTC/personalprotectiveequipment/

U.S. Centers for Disease Control and Prevention. *Using Personal Protective Equipment (PPE)*. www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/hcp/using-ppe.html

U.S. Centers for Disease Control and Prevention. *How to Remove Gloves*. www.cdc.gov/vhf/ebola/pdf/poster-how-to-remove-gloves.pdf

2020年のキャンプシーズンに向けて推奨されるキャンプ用品と資料

Environmental Health & Engineering, Inc. (EH&E) は、フィールドガイドの作成に関する情報の再考察を開始し、問題とならないよう確認するため早急に対処するよう推奨する、潜在的な制限要因を特定した。潜在的な制限要因は、現在キャンプの現場にない可能性がある重要な供給品である。ここでは、現在不足しているいくつかの重要品目の最初のリストを示す。キャンプメンバーがこの夏にキャンプを開催し準備するため必要だと考えられるキャンプ用品である。キャンプが直ちに戦略的に発注を開始すれば、開始時およびシーズン中に十分な供給を確保できるはずである。以下の品目が含まれる：

- **ハンドソープ**—通常のキャンプシーズンより約50%増の発注を予測。例：通常4リットル購入している場合、6リットル発注する。
- **EPA承認済みの洗剤**— <https://www.epa.gov/pesticide-registration/list-n-disinfectants-use-against-sars-cov-2-covid-19> .EH&Eでは、取引のあるキャンプ用品業者や清掃業者/スタッフと協力して洗剤を特定し発注するよう推奨する。複数のブランドおよび製品ラインを発注する必要があると考えられる。製品情報の説明をサポートする。通常のキャンプシーズンより約100%増やして注文する。例：通常40リットル購入している場合、80リットル発注する。
- **手指消毒剤の供給と配置**-1日あたりキャンプ参加者やスタッフ1人につき 15ミリリットルの発注を予測する。例：キャンプに100人いる場合、1日約1.5リットルが必要となる。
- **表面洗浄および消毒用ウェットティッシュ**—通常のキャンプシーズンよりも約100%増やして注文する。例：通常10箱購入する場合、20箱注文する。
- **ペーパータオル**—通常のキャンプシーズンより約50%増の発注を予測。例：通常100ロールを購入する場合、150ロールを注文する。
- **洗浄スプレーボトル**—米国環境保護庁（EPA）承認洗剤の希釈、混合、および適用に必要な場合がある。1棟につき1～3本のボトルを注文する。

キャンプ医療スタッフのための個人用保護具（PPE） 備品

EH&E社は、キャンプでこの種の備品の大量在庫が必要であるとは予測していないが、Covid-19の症候を示す患者の世話をする必要のある現地の医療スタッフが十分に使用できるようにする。以下に挙げる備品は、キャンプ開催時に使用できる「スターターパック」と見なされる。各キャンプの医療スタッフの人数に基づき見積もられているので、より多くの医療スタッフがいる大規模なキャンプでは、より多くの備品を注文する必要がある。例：医療スタッフが5人いるキャンプでは、以下の推奨供給数を5倍にする。医療スタッフ1人につき最初の現地供給在庫の推奨事項は以下の通りである：

- N95マスク—医療スタッフ1人につき5個
- 使い捨て外科用マスク—医療スタッフ1人につき50個
- ニトリル検査用手袋—医療スタッフ1人につき200枚
- 使い捨て安全ガウン—医療スタッフ1人につき50着
- フェイスシールド：医療スタッフ1人につき2枚
- 医療廃棄物処理用のフタ付きゴミ箱—オフィスあるいは検査室ごとに1個
- 適切な体温計—医療スタッフ1人につき2個

各キャンプでは、すべての医療スタッフの備品が従業員の臨床要件を満たしているか確認する必要がある。キャンプで推奨されている器具のいずれかを入手できない場合、推奨されるPPEの代替品を判断するためEH&Eを利用できる。